

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

地域緩和ケア
日本看護協会
厚生労働省委託
インターネット配信研修
「オンデマンド」

申込期限 2017年1月31日

参加者募集

申込期限：9月12日(月) 13時

2017年1月31日(火) 13時(定

員に達し次第締切)

受講可能期限：9月12日(月) 13

時～2017年2月13日(月) 13

時まで

研修内容：

「がん医療に携わる看護師に對する
地域緩和ケア等研修事業」

「地域緩和ケアに携わる看護師に必要

な知識と実践——基本的知識から

看護相談、地域間・専門家との

連携まで」

対象者：地域緩和ケアに携わる看

護職(訪問看護ステーション、診

療所、高齢者介護施設、病院、が

ん診療連携拠点病院に所属する地

域での緩和ケアに携わる看護職。

また、地域緩和ケアに携わる医療

従事者

受講料：無料

申込方法：ホームページより

<http://www.nurse.or.jp> ↓ 生涯

学習支援 ↓ 研修 ↓ インターネット

配信研修「オンデマンド」

日本看護協会オンデマンド担

当事務局

〒204-0024

東京都清瀬市梅園1-2-3

☎042-492-7325

☎042-492-7451
✉kyod@nurse.or.jp

認知症ケア

世界アルツハイマーデー
記念講演会

10月1日～11月20日

参加者募集

開催地・日時・会場・講演講師：

〈谷手①〉11月13日(日)・宮古市

市民会館・横川清司(NHKディ

レクター)

〈谷手②〉11月12日(土)・野田村

生涯学習センター・石木幹人(陸

前高田市国民健康保険二股診療所

院長)

〈宮城〉11月19日(土)・仙台シル

バーセンター・「認知症になつて

も普通の暮らしができるために

——医療と介護・地域の現状」山

崎英樹(いずみの杜診療所院長)

〈千葉〉10月26日(水)・千葉市文

化センター3Fアートホール「私

らしく、地域で暮らしていくため

に——在宅医の立場から」高橋昭

彦(ひばりクリニック院長)

〈山梨〉11月26日(土)・甲府市南

部市民センター「認知症の人への

対応——知って安らぐ介護(仮)

黒田利夫(認知症予防ネット北杜

介護専門職)

〈静岡〉10月1日(土)・静岡県コ

ンベンションアーツグランシッ

プ910会議室・「認知症初期集

中支援チームについて」未定

〈滋賀〉10月15日(土)・東近江市・

「地域の認知症医療について」花

戸貴司(永源寺診療所長)

〈大阪〉10月8日(土)・エルおお

さか「認知症の方の尊厳と家族の

対応——グループホームでの経

験を家族支援に」中垣内吉信(公

益社団法人日本認知症グループ

ホーム協会大阪府支部副支部長)

〈奈良〉12月3日(土)・奈良市学

園前ホール「認知症のご本人とご

家族から私が学ぶこと」松本一生

(松本診療所院長)

〈和歌山〉11月20日(日)・和歌山

市中央コミュニティセンター「忘

れても 寄り添うところが 支え

てる」山田信一(和歌山県立医科

大学精神神経医学教室助教)

〈香川〉10月5日(水)・守里会看

護福祉専門学校「認知症の人の症

状・行動の理解」角徳文(香川大

学医学部付属病院精神神経医学講

座准教授)

〈愛媛〉10月1日(土)・愛媛県看

護研修センター「認知症になつて

も在宅で住み続けたい」奥村淳子

(医師)

〈高知〉10月16日(日)・高知文化

ホール「認知症の人を支える——

わたしたちの役割」本間昭(日本

認知症ケア学会理事長)

〈福岡〉10月23日(日)・福岡市民

福祉プラザ ふくふくホール「前

頭側頭型認知症を学ぶ」池田学大

阪大学大学院医学系研究科教授)

〈熊本〉10月22日(土)・くまもと

県民交流館 バレアホール・高見

国生(家族の会代表)

〈大分①〉10月8日(土)・宇佐市

ウサノピア小ホール「認知症に

なつても大丈夫——みんなで力にな

ります」山内勇人(医師)

〈大分②〉10月9日(日)・中津市

教育福祉センター「多目的ホール

「認知症と自動車運転——運転し

たい気持ちをどうしたら？」杉山

孝博(家族の会 副代表・川崎幸

クリニク院長)

〈大分③〉11月20日(日)・大分県

庁14階大ホール「当事者が語る認

知症の思い——家族へ、そして

皆さんに」丹野智文(若年性認知

症本人)

関 認知症の人と家族の会

〒602-8143

京都市上京区堀川丸太町下る

京都社会福祉会館内

☎075-811-8399

☎075-811-8188

✉a12017@alzheim.or.jp

<http://www.alzheimer.or.jp/>

認知症ケア

第32回

国際アルツハイマー病協会

国際会議 プレイベント

IN東京

10月8日/東京

参加者募集

日時：10月8日(土) 受付開始13

時

会場：新宿区立四谷区民ホール(東

京都新宿区)

テーマ：ともに新しい時代へ 日

本から世界へ——日本の当事者

団体・あつまる

プログラム：「コーラス」はるか
（認知症当事者合唱団）／パネル
ディスカッション「日本の当事者
団体あつまる」／認知症本人メッ
セージ／特別基調講演・森俊夫（京
都府立洛南病院副院長）
定員：490名（申込不要先着順）
参加費：無料

認知症の人と家族の会
東京都支部事務所
〒160-0003
東京都新宿区塩町8-2
住友生命四谷ビル
☎＆FAX 03-5367-8853
（火・金10時～15時）

**介護者支援
ケアラー（介護者）・ヘルス
サポーター養成**
10月2日～12月18日
参加者募集

会場：名古屋大学大幸キャンパス、
NPO法人てとりん「家族介護支
援センター」、春日井市総合福祉
センター

日時・プログラム：

①10月2日（日）：介護が始まった
時に家族が直面することを知ろう
「介護による家族役割の変化、身
体的変化、心理的・社会的変化」／
「ケアラーの健康の問題：高血
圧、ストレス、腰背部痛など」堀
容子（一般社団法人ハッピーネッ
ト代表）

②10月16日（日）：「ケアラーに寄
り添うために——ケアラーサ
ポートの実践と傾聴をベースに関

係作り」岩月万季代（NPO法人
てとりん代表理事）・太田黒周（同
副代表理事）

③11月3日（木・祝）「高血圧を予
防改善しよう——市販の惣菜を
利用して、食品の適量を知ろう」
丸山智美（金城学院大学生活環境
学部教授）

④11月13日（日）ケアラー支援の
日本と欧米の実態「日本の社会保
障削減の背景」／「欧米とのケア
ラー支援制度の違い」／「ケアラー
の日常生活を評価しよう——ケ
アラースポーツブック」堀容子

⑤11月27日（日）「身体の痛みを和
らげよう——介護の合間にでき
る簡単体操」平野幸伸（常葉大学
健康科学部静岡理学療法学科教
授・学科長）

⑥⑦12月18日（日）「大切な人を亡
くした人の心のケア（グリーフケ
ア）」阿部まゆみ（名古屋大学大
学医学系研究科特任准教授）／ケ
アラーに笑顔を届けよう——笑
み筋体操 堀容子／ほか
受講料（3か月分）：1万5000
円

申込方法：左記ホームページ申し
込みフォームより。またはFAX、
E-mailで、氏名、性、年齢、
職業、メールアドレス、電話番号
連絡先（確実に連絡が取れる方
法）、申し込み希望を記入のうえ、
送信

ハッピーネット事務局
FAX 052-719-3110
☎office@hnikin.com

http://www.emikin.com

グリーフケア

**上智大学グリーフケア
研究所**

秋期公開講座

10月6日～12月15日／東京

参加者募集

日時：10月6日～12月15日（毎木
曜日）18時45分～20時15分
会場：上智大学 四谷キャンパス
（東京都千代田区）
プログラム：

①10月6日（木）「悲嘆力——悲嘆
を乗り越える力」高木慶子（同研
究所特任所長）

②10月13日（木）「死ぬチャンス」
を生かす気持ちの作り方——死
を積極的に受けとめ、明るく悔い
なく閉じる方法」小林玖仁男（国
登録有形文化財「二木屋」主人、
文筆家）

③10月20日（木）「花——輪咲けばい
い」金田諒應（傾聴移動喫茶カフェ
デモンクマスター、通大寺住職）

④10月27日（木）「小児科で出会う
子供達と『希望』」横山恭子（上智
大学総合人間科学部心理学科教
授、上智大学カウンセリングセン
ター長）

⑤11月10日（木）「ヨブの嘆き、怒
り、和解——不条理に向き合う」
窪寺俊之（聖学院大学大学院客員
教授）

⑥11月17日（木）「聖書における『悲
嘆』について」英隆一朗（イエズス
会会員、カトリック聖イグナチオ

（麹町）教会助任司祭）
⑦11月24日（木）「夢見る心に宿る
もの」永田萌（イラストレーター、
絵本作家、京都市こどもみらい館
館長）

⑧12月1日（木）「病院で悲嘆を診
る——遺族外来からの現場報告」
大西秀樹（埼玉医科大学国際医療
センター精神腫瘍科教授）

⑨12月8日（木）「私がこれまでに
出会ったこと」日野原重明（聖路
加国際大学名誉理事長）

⑩12月15日（木）「子どもたちの悲
嘆——いじめ、リストカット、
引きこもり、非行、自死」水谷修一
（夜回り先生、水谷青少年問題研究所
所長、花園大学客員教授）

定員：250名（定員に達し次第
締切）
受講料：2万4000円

問 上智大学グリーフケア研究所
〒102-8554
東京都千代田区紀尾井町7-1
☎03-3228-3776
FAX 03-3228-4661

E grief@cl.sophia.ac.jp
HP http://www.sophia.ac.jp/jpn/
otherprograms/griefcare

**死生観
生と死を考える会
教養講座**

10月17日～2月13日／東京
参加者募集

会場：東京YWCA会館2F
215号室（いずれも19時～20時
半）

テーマ：現代社会とその死生観
日時・プログラム：

①10月17日（木）「医療と人間」科
学万能時代の老人終末期医療と
『いのち』大濱竹彦（本会副理事
長、老年病専門医）

②12月12日（月）「自死と死生観」自
死者たちが問うてくる今日的死生
観 藤井忠幸（本会副理事長、元
内閣府自殺対策検討委員）

③2017年2月13日（月）「いの
ちと言葉『今日のいのち』を育
む言葉とわざ」田畑邦治（本会理
事長、白百合女子大学学長）

定員：先着20名
参加費：会員・学生1000円、
一般1500円（当日受付払）
※3回通し、会員・学生2500
円、一般4000円

申込方法：メール、FAX、電話
（火・金の午後）にて、連絡先を明
記のうえ。

問 生と死を考える会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台1-8
-11
☎03-5577-0935
（火・金の午後）
FAX 03-5577-0934
E koenkai@seitosi.org
www.seitosi.org

患者・家族支援

神戸市看護大学
看護専門職講座

申込締切10月27日／兵庫

参加者募集

日時：11月3日(木・祝) 14時～16時

会場：神戸市看護大学ホール(神戸市西区)

テーマ：看護の癒し——患者や家族と向き合う

講師：北村愛子(大阪府立大学看護学研究所急性・重症患者看護専門看護師)

定員：500名(先着順)

申込方法：往復ハガキまたはEメールにて、「11月3日専門職講座」と明記のうえ、住所・氏名・ふりがな、電話番号、職種(看護師、保健師、助産師など)、学部学生の別を書き10月27日(木)までに。

関看護専門講座事務局

〒651-2103

兵庫県神戸市西区学園西町3-4
神戸市看護大学

☎078-794-8080(代)

✉office@trkobe-cn.ac.jp

地域医療

木村看護教育振興財団

東京講演会

11月5日／東京

参加者募集

日時：11月5日(土) 13時半～17時半

会場：新霞が関ビル 全社協・灘尾

ホール(東京都千代田区)

テーマ：「未来を拓く 看護の力」

——地域医療構想を学ぶとともに地域における医療看護介護の推進に取り組む

プログラム：「地域医療構想をどう策定するか」松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学・産業保健データサイエンスセンター教授)／「Mayo Clinic Healthcare System, Past, Present and Future」Liz A. Boldon (MSN, RN, Mayo Clinic)／「パネルディスカッション」地域医療・看護の充実に向けた取組みと看護教育を考える(仮)片山智栄(新桜町アーバンクリニックナースケア・ステーション所長)・柳澤美津代(東京慈恵会医科大学附属柏病院看護部長)・都築寛(藤田保健衛生大学地域包括ケア中核センター講師)・小島菜保子(同訪問看護ステーション管理者・看護科長・Sherry Wolf(メイヨークリニック)／パネティ(霞が関ビル35階東海大学校友会館・望星の間)

関事務局(小澤卓矢・小村志津乃・中川玲子)

〒113-0033

東京都文京区本郷5-25-14 8階

☎03-5800-2700

✉03-5800-0022

✉kimura-info@nurse.jp

終末期ケア

京都橘大学看護国際
フォーラム2016

11月13日／京都

参加者募集

日時：11月13日(日) 13～16時半

会場：国立京都国際会館 Room B-1(京都市左京区)

テーマ：「End-of-Life Care」人によりそう看護

講師：Berit Seiger Cronfalk (Ersta Sköndal University college, Sweden, Senior lecture, PhD, RN)・吉田智美(滋賀県立成人病センター緩和ケアセンター副センター長・中尾美千代(訪問看護ステーションこころ所長)・小坂橋喜久代(京都橘大学看護学部教授)

定員：250名(先着順)

受講料：3000円

対象：看護職者、一般市民、学生

申込方法：ホームページ申し込みフォームより

関京都橘大学 エクステンションセンター(学術振興課)

☎075-574-4186

✉075-574-4149

✉ace-ext@tachibana-u.ac.jp

http://www.tachibana-u.ac.jp/research_area/extension/2016/02/end-of-life-care.html

認知症ケア

第32回
国際アルツハイマー病
協会国際会議

演題提出締切10月31日／京都

演題募集

日時：2017年4月26日(水) 29日(土)

会場：国立京都国際会館(京都市左京区)

テーマ：認知症 とともに新しい時代へ

プログラム：4月27日(木) 全体会1「認知症に関する世界的局面」：「1980年初頭から今日まで世界の動きを振り返る」マーク・ウォートマン(英国)／「1980年初頭から今日までわが国における道のり」高見国生(日本)／「認知症における国際連携」黒川清(日本)／全体会2「認知症ケアにおける公正さとアクセシビリティ」：「尊厳と認知症イブラハム・ファイザル(オーストラリア)／「人権の視点」ケイト・スワッファア(オーストラリア)／「アドバンステープランニング」ジャン・デュイニング(英国)

4月28日(金)

全体会3「最新の科学的知見」：「医学はどのように来たか」フィリップ・シエルテンス(オランダ)／「ケア学はどこまで来たか」ヘンリー・フロダティ(オーストラリア)／「JPNDD：データ共有と神経変性疾患に関する共同プログラ

ム／全体会4「認知症と災害」：「日本の地震災害と人々の体験」栗田主一(日本)／「中国の地震と認知症の人への影響」ホン・マ(中国)／「認知症の人のための防災対策」イニシアチブ／フセイン・ジャフリ(バキスタン)

4月29日(土)

全大会5「認知症にやさしい地域」様々な国からの発表／全大会6「若年性認知症」：「若年性認知症：日本の取り組み」新井平伊(日本)／「認知症へのアドボカシー」若年性認知症グループ／「世界における若年性認知症研究」

申込方法：(http://www.ad2017.org)登録フォームより

早期登録締切：2017年2月6日(月)

前期登録締切：2017年4月7日(金)

参加費：一般 早期7万7000円、前期8万4000円、当日9万5000円

〈当事者〉早期2万4000円、前期2万4500円、当日3万4000円

〈介護者1名＋本人1名〉早期4万5000円、前期5万7000円、当日5万5000円

〈介護者〉早期3万9000円、前期4万5000円、当日5万5000円

〈中低所得国からの参加者〉早期3万9000円、前期4万5000円、当日5万5000円

〈学生〉早期2万4000円、前

期3万9000円、当日5万円
 〈家族の会〉会員 早期
 3万2000円、前期3万
 9000円、当日5万円
 〈同行者(歓迎会のみ)〉早期
 5500円、前期7500円、当
 日1万円
 〈出展者用バス〉早期・前期・当日
 1万7000円
 〈1日参加・一般〉早期4万
 4000円、前期5万円、当日
 6万円
 〈1日参加・一般以外〉早期1万
 1000円、前期1万6000円、
 当日2万1000円
 ※4月28日会議ディナー8000
 円
【演題募集】
 提出締切:10月31日(月)
 査読結果通知:2017年1月
 募集分野:
 〈ケアの研究と実践〉
 社会サービスの現在と未来/介護
 者支援と研修/介護職の教育と研
 修/ケアモデル/終末期ケア/非
 薬物的介入/パーソンセンタード
 ケア/科学技術と認知症/リハビ
 リテーションとその可能性/ケア
 の調整と連携
 〈科学〉
 アルツハイマー病以外の認知症/
 発症リスクの軽減とリスク因子/
 新しい研究手法/診断と画像診断
 /早期介入/最新の治療と今後の
 展開/疫学/遺伝学/連携とビッ
 グデータ
 〈くらし〉

社会的理解と偏見/認知症にやさ
 しい地域/健康的な加齢/環境と
 デザイン/本人と介護者の参加/
 セクシュアリティと認知症/信仰
 とスピリチュアリティ/認知症サ
 ーティールとDementia Friends/
 地域社会への参加と連携
 〈政策〉

認知症政策/政策的イニシアチブ
 /認知症の人の人権/介護・保健
 医療経済/法と倫理/提携と協力
 関係の構築

◎ 認知症の人と家族の会
 〒602-8143

京都市上京区堀川丸太町下る
 都社会福祉会館内

☎075-811-8399

FAX 075-811-8188

✉aj2017@alzheim.or.jp

http://www.alzheimer.or.jp/

ICN

第26回国際看護協会

(ICN)4年毎大会

2017年5月27日
 6月1日/バルセロナ

参加者募集

日時:2017年5月27日(土)

6月1日(木)

会場:スペイン・バルセロナ国際

会議場

テーマ:最前線の看護師たち—

ケアの変容

プログラム:

開会式(ICN会員協会代表者の

パレード、ICN関連表彰の授与、

スペイン看護協会によるエンター

テイメントなど)/世界的な看護
 リーダーによる基調講演/各国か
 らの看護師による演題発表/スベ
 インの看護実践や保健医療につい
 て学べる大会主催の施設見学/他
 参加登録開始:10月10日(月・祝)
 より

前期参加登録締切:2017年2
 月17日(金)

対象:看護職・看護学生・その他

参加費:前期参加登録 ICN会

員525ユーロ、ICN非会員

660ユーロ、学生240ユーロ

申込方法:左記大学ウェブサイ

を参照。

なお、日本語での大会参加登録代

行を10月下旬以降に開始予定。詳

細は、下記の日本看護協会ウェブ

サイトを参照

◎ 日本看護協会 国際部

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

☎03-5778-8559

FAX 03-5778-8478

✉kokusai@nurse.or.jp

ICN4年毎大会ウェブサイト

(英語)

http://www.icnbarcelona2017.

com/en/

日本看護協会ウェブサイト

http://www.nurse.or.jp/nursing/

international/icn/update/taikai/

index.html